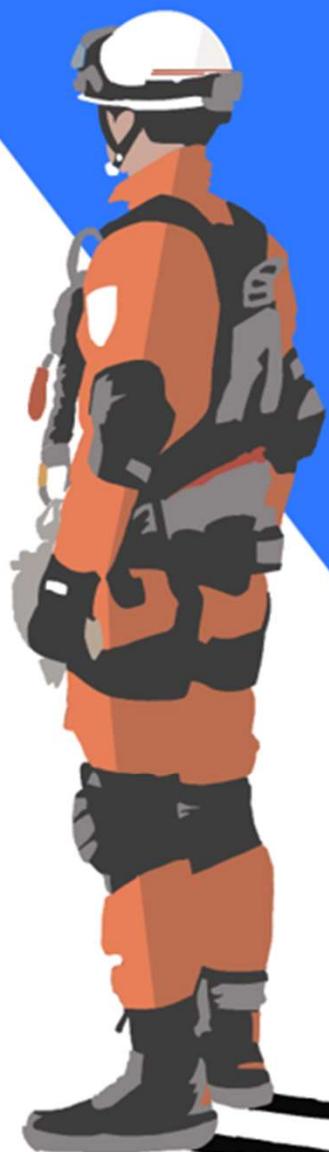


令和7年度 藤沢市消防局 運営方針



新しい
未来の
カタチ。

**市民の安全・安心な暮らしを
実現するための“組織力”の強化**

～何をすべきかを常に考え、話し合える
「心理的安全性の高いチーム」を作ります～

1



消防・救急体制の更なる 充実強化を図ります

(1) 増加する救急需要と高度化する救急 業務への対応強化

- 予防救急・救急車の適時適切な利用に関する広報を積極的に展開します。
- AIを活用した救急隊の最適配置に関する検証を進めます。



(2) 通信指令体制の強化

- 情報指令センター発足に伴い、新体制の構築を確実に進めます。また、DXに係る各システムの統合を視野に入れ、大規模災害等への対応強化を進めます。



2



消防行政の 質の向上を目指します

(1) 「人材を育てる制度」の向上

- より一体感のある組織を目指し、「指導者育成」及び「チームビルディング」を重点的に実施していきます。
- 「何事にも挑戦できる組織」を目指し、「職場活性化に繋がる新たな表彰制度の構築」等の取組みを進めます。
- 予防査察分野における職員全体のレベルアップを図るため、研修体制を見直し、ステップアップ方式による研修を実施します。
- 警防体制を強化していくため、指揮隊を含めた部隊活動における指揮能力の向上を図ります。



3



多様な主体との 共創を推進します

(1) 時代に即した消防団体制の検討推進

- 機能別消防団の運用体制の充実強化を図るとともに、新たな組織体制づくりの検討を推進します。



(2) 多様な主体との共創を推進

- 多様な主体（含む近隣消防・消防団）との繋がりを積極的に進めます。また、イベント等を通じ「地域にとってより身近な消防」となる取組を推進します。
- 企業等との共創の取組を進め、ブランディング力を高めます。

